

兵 剣 連 事 業 再 開 に 向 け て

全剣連による「稽古再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」に基づき「対人稽古禁止の解除」によって6月10日から稽古が再開できるようになりました。さらに、「審査会実施にあたっての感染予防ガイドライン」が22日に発表され、兵剣連の事業も再開の準備に入っています。しかし、ガイドラインに沿った対応で実施するには会場・人員・参加者数・検温・消毒・更衣場所など多くの課題が残されています。感染拡大の第2波3波への警戒も必要ですし、稽古が十分にできていない状況では拙速に進めることもできません。

兵剣連は、8月に称号候補者選考会（書類選考）・居合道審査会・剣道形講習会（丹波地区）を実施し、9月からの事業を可能な限り実施できるようにしていきたいと考えていますので、よろしくお祈りします。

4月から7月までの事業ができておりませんので、特に剣道の級段位審査会については申し込みが集中する可能性があります。状況によっては受付を制限しなければならないこともあるかもしれませんので、あらかじめご了承下さるようお願いいたします。但馬地区の級・段位審査会は11月に延期して実施することを検討してもらっております。

8月の行事等のお知らせ

大 会

- ◆ 第67回 兵庫県剣道優勝大会（学校の部） 兼
第74回 兵庫県民体育大会（剣道競技） ◆
8月29日(土)・30日(日)両日、高砂市総合体育館において開催予定であった標記大会は中止します。
- ◆ 第75回 国民体育大会近畿ブロック大会 剣道競技 ◆
8月23日(日) 開催予定の標記大会は中止となりました。

選 考 会 ・ 審 査 会

- ◆ 称号（教士・錬士）候補者選考会並びに剣道公認審判員認定審査会 ◆

称号候補選考会は書類選考により実施します。公認審判員認定審査会は中止とします。

剣道・居合道・杖道（教士・錬士）候補者選考会

1. 日 時 令和 2年 8月10日（月祝） 午後1時30分 より（審査員のみ）
2. 会 場 兵庫県剣道連盟事務局会議室
3. 受審資格 ① 当連盟の会員であること。
② 当連盟の主催する「剣道指導法並びに審判法講習会」または各地区・部門主催の審判法講習会や日本剣道形講習会（当連盟より講師派遣のものに限る）など必要な講習会を受講済みであること。（平成30年8月以降の受講に限る）
新型コロナウイルスによる感染拡大により中止となった本年4月～7月の講習会を受講予定であった方も特別措置として申込可とします。
4. 申込方法 兵剣連ホームページ内の「要項・お知らせ」→「称号選考会要項」で確認し、申請書に選考料・副申書を添えて申し込みください。
5. 実施項目（当日） なし
(選考方法は、各種講習会評価・書類評価を総合しておこなう。)
(**合否通知は選考会申込みがあった団体に、全剣連称号受審申請書と共に郵送致します。**)
6. 申込期日 **令和 2年 7月31日（金）必着**

- ◆ 居合道級・段位（一級・初～五段）審査会 ◆

延期されていた居合道審査会を実施します。全剣連「居合道の対人稽古再開に向けた感染拡大防止ガイドライン」及び「審査会実施にあたっての感染拡大防止ガイドライン」を基に実施します。

受審者並びに関係者以外（見学者・付き添い等）は観覧席にも入場できません。また、受審者は役員係員の指示に従って行動して下さい。

学科については、観覧席で実施予定ですので、受審者は各自 **下敷き等** を持参してください。

- | | |
|---------|---|
| 1. 日 時 | 令和 2年 8月 9日 (日) 午後 12時 30 受付 |
| 2. 会 場 | ウイंक武道館 第2道場2/4
姫路市西延末504 |
| 3. 受審資格 | ① 当連盟の会員であること。
② 受審申込書の受審資格欄を参照してください。 |
| 4. 審査課目 | ① 実技 [(公財) 兵庫県剣道連盟 審査規程参照]
* 全剣連居合は、当日指定する。
② 学科 (実技審査合格者のみ)
学科審査時間は30分間とします。 |
| 5. 学科問題 | 下記4問のうち、当日2問を出題します。 |
| (初・二段) | 1 日本刀及び拵えを図示し、それぞれ10以上の名称を書きなさい。
2 全日本剣道連盟居合術技12本の名称を書きなさい。
3 抜き付けについて書きなさい。
4 日本刀の柄の握り方の留意すべき点を書きなさい。 |
| (三 段) | 1 居合道の始祖 (中興の祖) について書きなさい。
2 鯉口の切り方3種について書きなさい。
3 間と間合について書きなさい。
4 居合道修行の目的と効果を4つ以上書きなさい。 |
| (四 段) | 1 兵庫県下の古流7派名と自己の流派・流祖名を書きなさい。
2 残心について書きなさい。
3 守・破・離について書きなさい。
4 居合道指導上の留意すべき点を5つ以上書きなさい。 |
| (五 段) | 1 兵庫県下の古流7派名と自己の流派・流祖名を書きなさい。
2 残心について書きなさい。
3 居合道指導上の留意すべき点を5つ以上書きなさい。
4 全日本剣道連盟居合の審判上の着眼点について説明しなさい。 |
| 6. 登録料 | 級・段位審査料等並びに登録料一覧表 (29.4.1 一部改正 版) を参照してください。 |
| 7. 申込方法 | 受審申込書に審査料を添えて申し込みください。
なお、特別な事情のある方は申込時にお知らせください。 |
| 8. 申込期日 | 令和 2年 7月 27日 (月) 必着 |

講 習 会

◆ 日本剣道形講習会 (丹波地区主管) ◆

- | | |
|-----------|--|
| (1) 日 時 | 令和 2年 8月 22日 (土) 午前 9時 受付 |
| (2) 会 場 | 青垣住民センター TEL0795-87-0363
兵庫県丹波市青垣町佐治114 |
| (3) 受講資格 | ① 当連盟の会員であること。
② 剣道初～五段受審予定者。六・七段受審予定の方も受講できます。
③ 教・錬士称号受審予定者受講必須講習会の一つです。 |
| (4) 講 師 | 派遣講師 未定
地元講師 |
| (5) 講習内容 | 「日本剣道形解説書」による説明、実習及び講師による指導。 |
| (6) 受講料 | 1人につき 2,000円。 |
| (7) 携行品 | 剣道着、袴、垂、木刀 (四段以上受審予定者は小太刀も) 及び筆記用具。
「日本剣道形解説書」 (当日販売もあります200円) |
| (8) 申込方法 | 講習会申込書に受講料を添えて申し込みください。 |
| (9) 申込期日 | 令和 2年 8月 3日 (月) 必着 |
| (10) 安全対策 | 本講習会中の負傷事故について、主催者は応急処置以外の責任は負わないものとします。負傷事故の出ないように受講者は充分な用具管理と健康管理をお願いします。 |
| (11) その他 | * 講習会の最後に認定審査があります。合格者には「認定書」を交付します。段位審査会申込時「認定書」所有を申込書備考欄に明記し、審査当日「認定書」を持参すれば、日本剣道形の審査が免除されます。
「認定書」の有効期間は講習会開催日 (認定書日付) から1年間です。
* 会場の事情により、申込多数の場合は申込期日前に締切の場合がありますのでご了承ください。 |

事務局からのお知らせ

1. 全日本剣道連盟剣道有功賞・兵剣連表彰規程に該当される方がいらっしゃる加盟団体は推薦書の提出を至急お願いいたします。
2. 様式、申込書等は兵剣連ホームページよりダウンロードできますのでご利用ください。
3. 傷害保険加入についてのお願い
稽古会や審査会・講習会等での事故や怪我に対応するため、スポーツ傷害保険への加入をお勧めします。少年団体は、ほぼ加入されていると思いますが一般団体についても加入するようにお願いします。特に、会員に対して開放している日・祝日の稽古会は一般団体の会員は個人で参加していますが、各自安全に配慮していても防ぎきれない事故や怪我に対処するには傷害保険に加入しておくことが必要でしょう。
あわせて学校団体所属の会員は学校へ、少年団体所属の会員は団体代表者へ連絡して稽古会に参加してください。